

Information

第17回日本移植・再生医療 看護学会学術集会 (Web 開催)

日程▶[ライブ配信] 10月29日(土), [オンデマンド配信] 11月15日(火)~12月26日(月)

テーマ▶改めて, 移植・再生医療の未来を展望する一患者・家族, 生活者の視点から, 医学と教育のパラダイムシフトを目指して

プログラム▶会長講演「意識の志向性」看護師は何に意識を向けるのか 山本真弓 (山陽学園大学) / 基調講演「看護における命, 事象の捉え方, 研究者としての探求の在り方 (調整中)」只浦寛子 (国際医療福祉大学大学院) / 教育講演①「造血幹細胞移植がなぜ必要なのか」前田嘉信 (岡山大学大学院) / ②「今求められる日本流のドナーアクションとは?」中尾篤典 (岡山大学大学院) / トピックス「子宮移植について考える」那須明美 (山陽学園大学), 上野恭子 (西九州大学) / 特別講演「細胞移植再生医療と保存的再生医療」福田昇 (日本大学) / シンポジウム①「移植者 (児) の移行に看護師はどうかかわるのか」添田英津子 (慶應義塾大学), 伊藤美樹 (藤田医科大学病院), 谷水名美 (関西医科大学) / ②「医療と教育において, これから何を行っていくことが, 移植・再生医療における全人的ケアとなるのか」田之頭恵理 (高知県立大学), 當房悦子 (福岡大学病院), 安田和弘 (岡山県臓器移植コーディネーター)

参加費▶[事前参加] 会員 6000 円, 非会員 7000 円, [通常参加] 会員 7000 円, 非会員 8000 円, 学生無料

参加登録期間▶[事前登録] クレジット決済 8月18日(木)~10月28日(金), 銀行振込 8月18日(木)~10月20日(木), [通常登録] クレジット決済 10月29日(土)~12月26日(月)正午, 銀行振込 10月31日(月)~12月14日(水)

参加登録方法▶下記 Web サイトの登録フォームより

問い合わせ先▶運営事務局

〒701-0114 岡山県倉敷市松島 1075-3 メッド内

☎ 086-463-5344 (平日 9:00~18:00)

FAX 086-463-5345

✉ 17jatrn@med-gakkai.org

<https://med-gakkai.jp/17jatrn/>

固定チームナースング研究会 2022 年度全国研究集会 (現地開催)

日程▶10月30日(日)12:00~16:00

会場▶神戸芸術センター (神戸市)

テーマ▶看護の継続性と人材の育成を目指す固定チームナースング日々の活動と年間の活動を通して

プログラム▶開会式 / 基調講演「固定チームナースングの魅力とリーダー育成」北神洋子 (固定チームナースング研究会) / 分科会 (口述発表, 示説発表)

参加費▶8000 円, 看護学生 3000 円, シニア 4,000 円

定員▶500 名

申込方法▶下記 Web サイトの参加申し込みフォームより

問い合わせ先▶全国研究集会オンライン事務局

✉ kotetizenkoku@ims.gr.jp

FAX 03-5220-3930

<https://kotetizenkoku.jimdofree.com/>

第36回日本手術看護学会 年次大会 (現地 + Web 開催)

日程▶11月4日(金)~5日(土)

会場▶名古屋国際会議場 (名古屋市)

テーマ▶周術期看護の大切なもの一患者中心の周術期看護を目指したチーム連携

プログラム▶招待講演「AORN ガイドライン『サージカスモークの安全性と静脈血栓症予防』」Emily Jones (AORN) / 特別講演①「手術患者の思いはここにある!」山口育子 (ささえあい医療人権センター COML) / ②「看護職の処遇改善に至る経緯と看護職に求められる政策力」福井トシ子 (日本看護協会) / 大会長講演「患者中心の看護を提供するための手術室と病棟との連携」後藤紀久 (岐阜大学医学部附属病

院) / 教育講演①「患者の代弁者として求められること」荒神裕之 (山梨大学医学部附属病院) / ②「最新鋭支援ロボットで変わる整形外科手術」小川寛恭 (岐阜大学医学部附属病院) / ③「コンフリクトマネジメントを活かしたコミュニケーション」松浦正子 (日本赤十字豊田看護大学) / ④「手術看護に役立つ周術期アセスメント」長坂安子 (東京女子医科大学病院) / ⑤「これからの看護師教育」庄野泰乃 (日本赤十字社) / ⑥「顧客の満足度を向上させるための職員教育」野坂泰行 (サマンサジャパン) / トピックス①「家族の思いを知らう!」前田奈美 (長野県立こども病院) / ②「タスク・シフトシェアの方向性」友納理緒 (日本看護協会) / ③「Team STEPPS® を活用した安全な医療の推進」種田憲一郎 (国立保健医療科学院) / ④「皆さんの悩みを解決します! (*参加者の意見交換)」 / シンポジウム①「手術患者を支えるチーム力」 / ②「認知症患者の周術期看護の心得」 / ③「新たな時代の周術期医療」 / ④「チームの要となるリーダー看護師育成」 / ⑤「患者・家族に寄り添った看護を目指して」 / 教育セミナー「ロボット支援手術における周術期のチーム連携」 / 研究倫理研修「研究対象者へのインフォームドコンセントー研究対象者への研究協力依頼と同意取得時のポイント」 / ほか

参加費▶会員 8000 円, 非会員 1 万 5000 円

*支払いはクレジット決済のみ

参加申込期間▶7月20日(水)~9月30日(金)12:00

問い合わせ先▶事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-19-7 本郷三宝ビル 4 階

☎ 03-3813-0485

FAX 03-3813-0539

<https://www.jona.gr.jp/nenji36/index.html>

日本看護技術学会 第20回学術集会 (Web 開催)

日程▶[ライブ配信] 11月5日(土)~6日(日), [オンデマンド配信] 11月7日(月)

～30 日(水)

テーマ▶看護技術のインテグレーション—地域ケアを支える看護のわざ

プログラム▶キーセッション①「看護教育者として地域の人々に優れた看護技術を提供する」水戸優子（神奈川県立保健福祉大学）／②「日本看護技術学会のパーспекティブ：これまでの20年とこれからの20年」川嶋みどり（健和会臨床看護学研究所）ほか／③「地域の人々の暮らしを支える食事ケア技術」金井枝美（聖テレジア会聖ヨゼフ病院）ほか／④「眠り SCAN を用いたケアの実践と発展」木暮貴政（パラマウントベッド睡眠研究所）ほか／⑤「人生に寄り添い暮らしを支援する在宅ケアのわざ」下川広治（秋谷潮かぜ診療所）ほか／⑥「コロナ禍でみえた医療・教育の課題と乗り越える方略」中村丁次（神奈川県立保健福祉大学）、長堀薫（横須賀共済病院）
参加費▶〔事前登録〕 会員 1 万円，非会員 1 万 1000 円，〔通常登録〕 会員 1 万 1000 円，非会員 1 万 2000 円，学生 2000 円
事前参加登録期間▶8 月 1 日(月)10:00～9 月 30 日(金)17:00

支払期日▶10 月 7 日(金)付の着金まで

参加登録方法▶下記 Web サイトの事前参加登録ページより

問い合わせ先▶運営事務局

〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A あゆみコーポレーション内

☎ 06-6131-6605

FAX 06-6441-2055

✉ jsnas20@youme.jp

<http://jsnas20.umin.jp/index.html>

第 60 回全国自治体病院学会 (現地開催)

日程▶11 月 10 日(木)～11 日(金)

会場▶那覇文化芸術劇場なはーと，ホテルコレクティブ，沖縄県立武道館（いずれも那覇市）

テーマ▶南風（ぱいかじ）が運ぶ自治体病院のその先—沖縄から全国へ，そして未来へ発信

プログラム▶会長特別講演「自治体病院の

現状と課題」小熊豊（全国自治体病院協議会）／総会シンポジウム①「新型コロナウイルス感染症のパンデミックを経験してのあれこれ」酒井達也（沖縄県立八重山病院），高山義浩（沖縄県立中部病院）ほか／②「2024 年からの医師の働き方改革に向けての取り組み」大西祥男（加古川中央市民病院），吉嶺文俊（新潟県立十日町病院），久貝忠男（沖縄県立北部病院）ほか／総会特別講演（県民公開講座）①「沖縄の特性と看護」大嶺千枝子（元沖縄県看護協会）／②「働く場所に国境は無い 離島の医療と紛争地の医療」滝上隆一（沖縄県立八重山病院）／③「感動舞台でヌチグスイ（命の薬）—文化で拓く人と地域と未来の力」平田大一（南島詩人）ほか／分科会プログラム

参加費▶〔事前登録〕 一般 1 万 2000 円，〔当日登録〕 一般 1 万 3000 円，学生無料
事前参加登録期間▶9 月 12 日(月)正午まで

申込方法▶下記 Web サイトの参加登録フォームより

問い合わせ先▶運営事務局

〒901-2227 沖縄県宜野湾市宇地泊 281-2 コンベンションリンクージ内

☎ 050-3460-3097

✉ jmha60@c-linkage.co.jp

<https://www.c-linkage.co.jp/60jmha/>

第 10 回大阪府看護学会 (現地 + Web 開催)

日程▶〔現地 + ライブ配信〕11 月 26 日(土)12:00～，〔オンデマンド配信〕11 月 26 日(土)～2023 年 1 月 12 日(木)

会場▶大阪府看護協会 ナーシングアート大阪（大阪市）

テーマ▶看護の原点を問う—新たな時代への挑戦

プログラム▶会長講演「看護の原点を問う—新たな時代への挑戦」弘川摩子（大阪府看護学会会長）／教育講演「これからの倫理と看護」手島恵（千葉大学大学院看護学研究院）／特別講演①「日本の医療の未来—多様な価値に寄り添うためのテクノロジー（仮）」神野正博（恵寿総合病院）／②「ユー

モアを生きる—困難な状況に立ち向かう最高の処方箋」柏木哲夫（淀川キリスト教病院）／シンポジウム「医療・看護支援ロボット・AI との協働—その中に愛はあるんか？」森下竜一（大阪大学大学院），鵜川美穂（湘南鎌倉総合病院），森永康平（ミルキグ）／優秀演題候補の口演発表

参加費▶ 会員 5500 円，非会員 9350 円，学生 1100 円

参加登録期間▶10 月 3 日(月)10:00～12 月 22 日(木)15:00 まで

問い合わせ先▶運営事務局

〒550-0001 大阪府大阪市西区土佐堀 1-4-8 日栄ビル 703A あゆみコーポレーション内

☎ 06-6131-6605

FAX 06-6441-2055

✉ osaka-gakkai10@youme.jp

<http://www.osaka-kangokyokai.or.jp/CMS/00016.html>

*掲載している情報は 8 月 31 日時点のものです。最新の情報は主催元をご確認ください。